

## ブータン王国の漆器職人研修生の受入れについて

### 1 概要

ブータン王国の漆工芸は長い歴史があるが、同国政府は、伝統工芸品を観光土産として販売し、地方部の産業として定着させたいとしている。

昨年 3 月に、同国のワンチェク経済大臣が鯖江市の越前漆器産地を訪れた際に、本県への研修生の派遣の申し出があり、今回、研修生を受け入れることとなった。

### 2 期間

平成 28 年 9 月 13 日（火）～12 月 22 日（木） 約 15 週間

### 3 研修生

名前	性別	年齢	備考
Pema Lethro (ペマ・レスロ)	男	39	ブータン王国 国立伝統技芸院 講師
Sonam Peldon (ソナム・ペルドン)	女	24	漆工芸職人（木工轆轤、漆塗り）

### 4 スケジュール、指導職人等

期間	内容
9 / 13（火）	福井県着、オリエンテーション等
9 / 14（水）	<u>知事表敬（16:45～17:00、知事応接室）</u> <u>越前漆器産地での歓迎会（18:15～19:45、うるしの里会館）</u>
9 / 15（木） ～10 / 7（金）	研修（木地） （指導者：清水正義氏（越前漆器 伝統工芸士））
10 / 11（火） ～11 / 4（金）	研修（下地） （指導者：畠中昭一氏（越前漆器 伝統工芸士））
11 / 7（月） ～12 / 2（金）	研修（塗り） （指導者：畠中昭一氏、土田直氏（越前漆器協同組合理事長））
12 / 5（月） ～12 / 20（火）	研修（加飾） （指導者：駒本長信氏（越前漆器 伝統工芸士））
12 / 21（水）	成果報告会
12 / 22（木）	帰国